ワイヤレスドングル

クイックスタートガイド

法的情報

本ドキュメントについて

- 本書には、本製品の使用および管理に関する説明が含まれています。以下に記載されている写真、図表、画像、およびその他すべての情報は、説明および解説のみを目的としています。
- 本ドキュメントに含まれる情報は、ファームウェアのアップデートやその他の理由により、予告なく変更される場合があります。本ドキュメントの最新バージョンは、Hikvision のウェブサイト (***https://www.hikvision.com***) でご確認ください。別段の合意がない限り、Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. またはその関連会社（以下「Hikvision」といいます）は、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証も行いません。
- 本ドキュメントをご利用の際は、本製品のサポートに関する訓練を受けた専門家の指導および支援を受けてください。

本製品について

本製品のアフターサービスサポートは、購入された国または地域でのみご利用いただけます。

知的財産権の承認

- Hikvision は、本書に記載された製品に組み込まれた技術に関連する著作権および/または特許を所有しており、これには第三者から取得したライセンスが含まれる場合があります。
- 本文書の一部（テキスト、画像、グラフィックなどを含む）は、Hikvision に帰属します。書面による許可なく、本文書のいかなる部分も、その全部または一部を、いかなる手段によっても抜粋、複製、翻訳、または改変することは禁じられています。
- HIKVISION およびその他の Hikvision の商標およびロゴは、各法域において Hikvision の所有物です。
- その他、記載されている商標およびロゴは、それぞれの所有者に帰属します。

法的免責事項

- 適用される法律で許容される最大限の範囲において、本書および本書に記載されている製品（そのハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は、「現状有姿」かつ「すべての欠陥およびエラーを含む」状態で提供されます。 HIKVISION は、商品性、満足のいく品質、特定の目的への適合性を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的な保証を一切行いません。 本製品の使用は、お客様ご自身の責任において行ってください。いかなる場合においても、HIKVISIONは、事業利益の損失、事業の中断、データの損失、 システムの破損、または文書の紛失を含むいかなる特別損害、結果的損害、付随的損害、または間接損害についても、契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任、またはその他の理由に基づくものであるかを問わず、本製品の使用に関連して生じた場合であっても、HIKVISIONがそのような損害または損失の可能性について通知を受けていた場合であっても、一切の責任を負いません。
- お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクが存在することを認識し、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、 ウイルス感染、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシーの漏洩、その他の損害について、一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、HIKVISIONは適時に技術サポートを提供します。

- お客様は、本製品をすべての適用法令に従って使用することに同意するものとします。また、お客様の使用が適用法令に準拠していることを確保する責任は、お客様のみが負うものとします。 特に、お客様は、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない、第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用する責任を負います。 お客様は、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、 核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連するいかなる活動、あるいは人権侵害を支援するいかなる活動も含まれます。
- 本文書と適用される法律との間に矛盾が生じた場合は、後者が優先する。

© Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All rights reserved.

対象モデル

本マニュアルは、ワイヤレスドングルに適用されます。

記号の規定

本書に記載されている記号の定義は以下の通りです。

記号	説明
Note	本文の重要な点を強調または補足するための追加情報を提供します。
Caution	回避しなければ、機器の損傷、データの損失、性能の低下、または予期せぬ結果につながる可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。
Danger	回避しなければ、死亡または重傷につながる可能性のある、リスクの高い危険を示しています。そのレベルの危険は、回避しないと死亡または重傷につながる可能性があります。

ワイヤレス・ドングルによる画面ミラーリング

ワイヤレスドングルを使用することで、PC や携帯電話の画面をインタラクティブフラットパネルにミラーリングすることができます。

Note

- 画面をミラーリングする前に、インタラクティブフラットパネルのホットスポットがオンになっていることを確認してください（ホットスポットは、
ワイヤレスドングルを挿入すると、ホットスポットも自動的にオンになります）。
- 画面ミラーリングは 10 m 以内であれば良好に動作しますが、実際のパフォーマンスは Wi-Fi 環境によって異なる場合があります。
- ワイヤレスドングルが新しいバージョンを検出すると、自動的にアップグレードされます（時間がかかる場合があります）。アップグレードの最中は、ワイヤレスドングルを引き抜かないでください。

1. 自動ペアリング ミラーリング

手順

Step 1 ワイヤレスドングルをインタラクティブフラットパネルの USB Type-C または Type-A ポートに挿入すると、ワイヤレスドングルがインタラクティブフラットパネルと自動的にペアリングされます。

Caution

ペアリング中は、ワイヤレスドングルを抜かないでください。

Step 2 インタラクティブフラットパネルの画面に「ペアリングに成功しました」というメッセージが表示されたら、ワイヤレスドングルを抜き取ってください。

Step 3 ワイヤレスドングルを PC に接続します。

- Windows オペレーティングシステム / macOS

インタラクティブフラットパネルのガイドに従って、ワイヤレスドングルを PC の USB Type-C または Type-A ポートに接続すると、PC が自動的に WonderDongle を実行します。

Note

- ワイヤレスドングルが PC に初めて接続される場合は、手動で WonderDongle を実行する必要があります。Windows 10 を例に操作手順を説明します。「この PC」→「Dongle Disk → WonderDongle.exe。
- USB Type-CポートがDPプロトコルに対応している場合、インタラクティブフラットパネルにプロンプトが表示されたら、ドングルボタンを押してDPミラーリングを開始してください。この操作は、WonderDongleを起動しなくても機能します。
- PCでWonderDongleを初めて実行する場合、ドライバーのインストールを待つことなく画面をミラーリングできます。

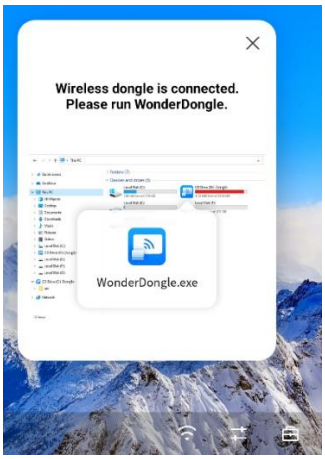

Figure 1-1 インタラクティブフラットパネルのプロンプト

Step 4 WonderDongleに「接続済み」というプロンプトが表示された後、実際の状況に応じて以下の方法で画面をインタラクティブフラットパネルにミラーリングできます：

- ワイヤレスドングルのボタンを押します。
- WonderDongleで「**ミラーリングを開始**」をクリックします。

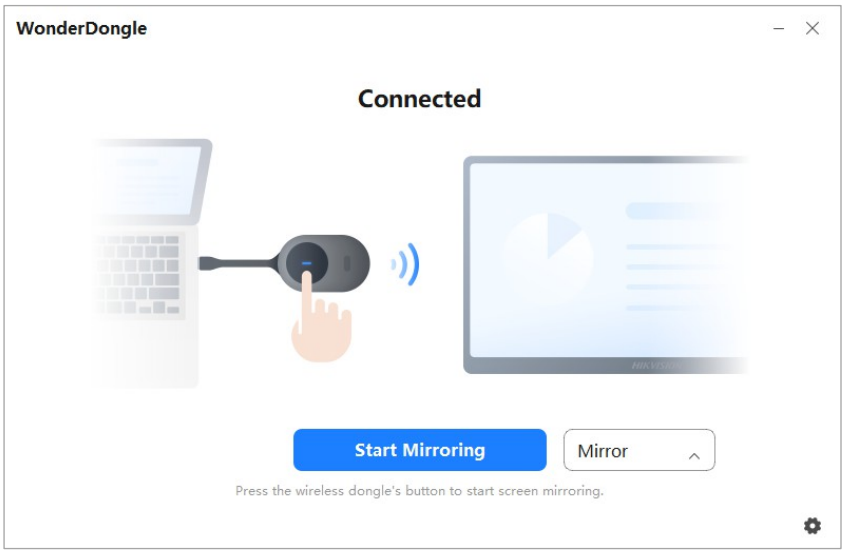

Figure 1-2 ミラーリングを開始

Step 5（オプション）以下の機能を実行します：

- ミラーリングを停止：

  — ワイヤレスドングルのボタンをもう一度押します。

  — WonderDongleの「**ミラーリングを停止**」をクリックします。

- ミラーリングモード：PCの画面をインタラクティブフラットパネルに複製します。
- 拡張モード：PCの画面をインタラクティブフラットパネル上に拡張表示します。
- オーディオ再生：「 」または「 」をタップして、オーディオのオン/オフを切り替えます。
- リバースコントロール：「 」または「 」をタップして、リバースコントロールを有効または無効にします。有効にすると、インタラクティブフラットパネルからPCを操作できるようになります。
- プラグアンドプレイ：この機能を有効にすると、画面を簡単にミラーリングできます。ワイヤレスドングルをインタラクティブフラットパネルに接続し、PCに差し込むだけで、画面が自動的にミラーリングされます。追加のクリックやボタン操作は一切必要ありません。

2. 手動ペアリングによるミラーリング

Note

インタラクティブフラットパネルの **[設定]** → [**ネットワーク**] に移動すると、デバイスに接続されている Wi-Fi 名、パスワード、および IP アドレスを確認できます。

手順

Step 1 ワイヤレスドングルをPCのUSB Type-CまたはType-Aポートに挿入すると、PCは自動的にWonderDongleを起動します。

Note

Windows オペレーティングシステム / macOS:

PCがワイヤレスドングルに初めて接続する際は、手動でWonderDongleを起動する必要があります。

Windows 10を例に操作手順を説明します：「このPC」→「Dongle Disk」→「WonderDongle.exe」。

Step 2 「 」をクリックし、**「Pair Manually」**を選択して、インタラクティブフラットパネルに接続するWi-Fi名、パスワード、IPアドレスを設定して保存します。

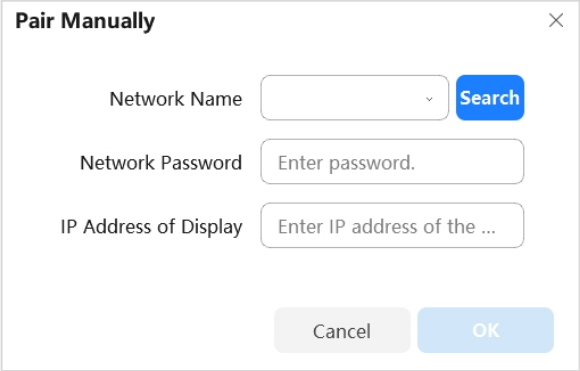

Figure 1-3手動でペアリング

Step 3 WonderDongleに「Connected」というメッセージが表示されたら、ワイヤレスドングルのボタンを押すか、WonderDongleの**「Start Mirroring」**をクリックして、画面をインタラクティブフラットパネルにミラーリングします。

遠くを見据え、さらにGo

UD46251B